

麻生区地域コミュニティ活動支援事業 平成27年度助成団体

事業名・内容	団体名
<p align="center">本はともだちpart2</p> <p>白山に開設された「白山愛児園」「ラスール麻生」内の地域交流スペースと、閉館された「私設ゆりがおか児童図書館」の蔵書を有効利用し、人と人をつなぐ手段の一つである本を手渡す活動を通じて、多世代間の交流を図り、新たなコミュニティ作りを始めるためのイベントを催す。 ①7/31 科学実験遊び「船を作って走らせよう！どうして浮くのかな？」 ②11/11・18 「布絵本“どんぐりころころ”を作りましょう！」 ③1/9 「ようこそ、本の森へ！新春カルタ・おしるこ会」 ④2/13 人形劇「やん助とやん助とやん助と」ほか</p>	<p align="center">虹の会</p>
<p align="center">山猫団とつくる「岡の上のサーカス」</p> <p>経験・年齢不問。音楽、ダンス、舞台やものづくりに興味のある一般市民(最大20名)を対象に、全10回(予定)のワークショップを実施。簡単なダンス、歌、芝居や、パレードと公演で身に付ける衣装や飾り、実際に使用する小道具の作成などを世界一小さなサーカス団「山猫団」とお洒落で現代的なちんどん屋「ジュンマキ堂」のメンバーが指導。最終日を本番とし岡上公会堂から岡上分館までを全員でパレードしたのち、岡上分館の体育室でサーカスショーを演出、上演する。参加者はそれぞれの希望する形で出演。一般客に広く公開する。</p>	<p align="center">山猫団</p>
<p align="center">「理科大好き青少年」を育成する科学教育の普及・啓発活動</p> <p>学校、児童館、こども文化センター、わくわくプラザなどの組織と協働で、小中学生を対象とした理科教室を開催し、各教室に5～6名の講師を派遣し丁寧に指導します。 風力発電や備長炭で作る電池、太陽光電池自動車でエネルギーを学んだり、手作りカメラ・日光写真で写真の原理を学んだり、紙飛行機など40種のメニューを開発しており、幅広い年齢層の児童が楽しめます。家庭や100円ショップなどで安価に入手できる材料を使い、参加児童全員が時間内に工作・実験に成功するよう改良に改良を重ねています。</p>	<p align="center">ひととゆめのネットワーク</p>
<p align="center">「しんゆり歌うシェクスパ劇場・背広を着たジュリアスシーザー」</p> <p>公演日：8月22日(土)、23日(日)昼から夜にかけて 場所：麻生市民交流館やまゆりを全館使用 出演者を麻生区在住の男性を中心に、オーディションを行い、地域の中高年世代へ交流の輪を広げる。スタッフも極力地元の人で固める。 シェクスパ劇を現代風に解釈した音楽・朗読劇ほか。</p>	<p align="center">劇団「ちりりん座」</p>
<p align="center">麻生ふるさと交流会</p> <p>麻生区民及び周辺在住者を対象に会員を募り、会員間の情報ネットワークをつくる。年に数回、麻生市民交流館やまゆりの施設を利用し、ふるさとの自然・歴史・文化・郷土芸能などを多面的に紹介する講演型イベントを開催し、紹介された「ふるさと」を主なテーマとして懇親会を実施する。 3年目の今年度は、お国自慢発表イベントを更に活発に行うとともにバス旅行などを通じて会員数の増加をはかる。将来の県人会組織立ち上げ準備のため、他地域の県人会との交流を図る。</p>	<p align="center">麻生ふるさと交流会</p>
<p align="center">みんなの居場所「はなもも」</p> <p>地域に住んでいる人が、誰でもふらっと立ち寄れる居場所。世代を越えて様々な人との交流と笑顔を地域に広げ、多くの人達に参加してもらうのが目的です。今年度は昨年開催した認知症の学習会をさらに進めて地域の方々と考えていきます。</p>	<p align="center">特定非営利活動法人 ワーカーズコレクティブ グループとも</p>